・・・本日の礼拝メッセージ・・・

《テーマ》　「神様はあなたの挑戦を待っています」

・・信仰とは挑戦することです。・・

《みことば》創世記１２：１～５

1 主はアブラムに言われた。「あなたは、あなたの土地、あなたの親族、あなたの
父の家を離れて、わたしが示す地へ行きなさい。
2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの
名を大いなるものとする。あなたは祝福となりなさい。
3 わたしは、あなたを祝福する者を祝福し、あなたを呪う者をのろう。
地のすべての部族は、あなたによって祝福される。」
4 アブラムは、主が告げられたとおりに出て行った。ロトも彼と一緒であった。
ハランを出たとき、アブラムは七十五歳であった。

（箱舟に入るように語るノアとあざける人々 創世記６章）

5 アブラムは、妻のサライと甥のロト、また自分たちが蓄えたすべての財産と、ハランで
得た人たちを伴って、カナンの地に向かって出発した。こうして彼らはカナンの地に入った。

《本日のメッセージ》

1、ノアとアブラムは、信仰によって神の語りかけに応答して大きな祝福を受けました。

a、神の語りかけに応答したノア、そしてアブラム（のちに 「アブラハム」と呼ばれます。）

①神はノアに「地上に悪が満ち洪水による裁きが来ます。箱舟を作りなさい。」(創世記６章)と語りかけました。

②神は、偶像礼拝の家に住んでいたアブラムに向かって「・・私が示す地に行きなさい。」と語りかけました。

③ノアもアブラムも、信仰によって神のみことばに従いました。

b、神の語りかけに応答する者への神の祝福

①神のみ言葉に従って、箱舟を作ったノアとその家族と動物たちは、神の怒りの洪水から救われました。

②75 歳にもなるアブラムは、妻のサライと甥のロトと共に神の示される地に向かいました。
その結果、彼は「信仰の父」「祝福の基」「多くの国民の父」として神の栄光を現しました。

2、信仰とは、神のみことばを聞き・従います。

a、信仰に生きる人は、ノアやアブラハムのようにみことばを聞き、聞いたみことばに従う人です。

①今までとは違う・全く新しい人生の道の歩みをするのです。

②ノアやアブラハムのように、戦いがあり困難が伴う場合もあります。

☆ノア箱舟を作る際、多くの労苦と共に人々のあざけりとののしりを受けたことは想像に難くありません。

☆アブラハムも 75 歳という年齢もですが、「父の家を出て」とは、父親のテラが偶像礼拝者だったので、
先祖伝来の風習や、宗教から離れることを意味していたのです。

③しかしそこには、ノアとアブラハムのような大きな報いと祝福があるのです。

☆ガリラヤ湖の漁師ペテロとヤコブとヨハネが、人間を捕る漁師へと。

10 シモンの仲間の、ゼベダイの子ヤコブやヨハネも同じであった。イエスはシモン
に言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間を捕るようになるのです。」
11 彼らは舟を陸に着けると、すべてを捨ててイエスに従った。ルカ 5:10～11

☆迫害者サウロが、復活のイエスに出会い、宣教者パウロへと。

17 わたしは、あなたをこの民と異邦人の中から救い出し、彼らのところに遣わす。
18 それは彼らの目を開いて、闇から光に、サタンの支配から神に立ち返らせ、こうしてわたしを信じる信仰によっ

て、彼らが罪の赦しを得て、聖なるものとされた人々とともに相続にあずかるためである。使徒 26:17～18

b、信仰とは、ノアやアブラハム・主の弟子たちのように、あなたの人生に大きな変革をもたらすものです。

①あなたは、イエス様を信じる信仰によって、今やまことの神に礼拝を捧げ、賛美と祈りをささげ、教会生活という今までとは全く生活のスタイルに生きるようになりました。

②あなたは、イエス様を信じる信仰によって「洗礼を受け・クリスチャンと呼ばれる」になりました。

③あなたは、イエス様を信じる信仰によって「互いに愛し合う人・隣人を愛する人」となりました。

c、信仰によって、主のみ言葉に従い主にある新しい人生を歩む人は、救いと癒しと奇跡、日々に喜びと讃美が満ち豊かに祝福され、主の栄光が輝く人生を歩むのです。

（証）主を愛し・みことばを愛し信仰によって歩み１日に 94 歳になられた本間師を訪問しました。
神の恵みにより壮健で、日々祝福され輝いて証の生活をしています！　ハレルヤ!

3、神様は、あなたがノアやアブラハムのように何かに挑戦することを喜ばれます。

a、神様は、信仰によって何かに挑戦する人々に特別な関心を持ち、助けを与えるのです！

（証）本間師は木曜日選挙期日前投票に行かれご自分で記載され、周りの方々が驚いていたとのこと。
先生が、熱く話されていたのは*「教会に行きたい。日曜礼拝に集いたい！」*ということでした。

①あなたは、何も起こらない・平穏無事の信仰ですか？・・そのことも、もちろん感謝します。

②しかし、神様はノアやアブラハムのように、ペテロやヨハネやパウロのように、あなたを通して何かの働きをしようとされているのです。

③神様は、あなたを通してご自分の栄光を現したいと願っているのです。

（証）堀田綾子さんが1952年7月5日 札幌医大のギブスベットで洗礼を受けた時・・司式された小野村牧師が*「願わくばこの綾子姉を癒し、神の栄光を現してください。」*と祈られ、その祈りのごとくに綾子さんは癒され、のちにクリスチャン作家として神の栄光を輝かせる人となりました。

b、神様は、あなたが神の栄光のために新しい挑戦をすることを求めています。

『わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。』　エレミヤ 33:3

①あなたに与えられた、神にある驚くべき可能性に挑戦したことがありましたか？

(証)伊藤師は信徒時代、大企業でエンジニアとして勤務しており、憧れの研究所勤務も内定していました。しかし主は献身者（6年間）→神学生（3年間）→自主開拓伝道（1987年）へと導かれました。開拓5年目1992年の会堂建築に導かれ教会形成のさなか、東日本大震災の支援活動（2011年～）に遣わされ、継続的支援と宣教拠点としての教会『東松島アメイジング・グレイスセンター』の設立（2016年3月）へと導かれました。

②そこには大きな喜びと豊かな実りがあります。

「今まで、あなたがたは、わたしの名によって何も求めたことがありません。求めなさい。そうすれば受けます。あなたがたの喜びが満ちあふれるようになるためです。」　ヨハネ16:24

③信仰によって新しいことに挑戦することはそんなに簡単ではありません。

④けれども、その時主を求めるなら、主は恐れを取り除き、それを成し遂げるのに必要な能力も人や物や財も用意して助けてくださるのです。何よりも神ご自身の御業がなされ、神の栄光が現れるのです。

「神様は私たちに成功を求めているのではありません。
神様は私たちに挑戦することを求めているだけなのです」